

このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15 バージョン: 1

セクション1:物質/混合物および会社/事業体の識別

1.1 製品識別子:

イントラフーフフィットジェル

その他の身元確認手段:

関連性なし

1.2 物質または混合物の関連する特定された用途および推奨されない用途:

関連する用途:動物のケアのための動物衛生製品。専門家のみ対象。

推奨されない使用法: このセクションまたはセクション7.3で指定されていないすべての使用法

1.3 安全データシートの供給元の詳細:

イントラケアBV

Voltaweg 4

5466 AZ Veghel - オランダ 電話: +31(0)413

354105 sds@intracare.nl

1.4 緊急電話番号:電話: +44 1235 239 670 Carechem 24h International (ヨーロッパ)

電話: +31(0)413 354105 Intracare BV (月~金 8:00~17:00)

セクション 2: 危険の特定

2.1 物質または混合物の分類:

CLP 規則 (EC) No 1272/2008:この製品は、CLP 規則

(EC) No 1272/2008 に従って危険物として分類されていません。

2.2 ラベル要素:

CLP規則 (EC)第1272/2008号:

なし

2.3 その他の危険:

製品は PBT/vPvB 基準を満たしていません 内分泌か

く乱特性: 製品は基準を満たしていません。

セクション3:構成/成分情報

3.1 物質:

該当なし

3.2 混合物:

化学的説明:添加剤と銅化合物からなる混合物

コンポーネント:

規則 (EC) No 1907/2006 の付属書 II (ポイント 3) に従い、製品には次のものが含まれています。

| | 識別 | 化学名/分類 | 集中 |
|-------------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| CAS: EC: | 268-018-3 | ニアンモニウム[[N,N´-エチレンビス[N-(カルボキシメチル)グリシナト]](4-)- 自己分類 N,N´,O,O´,ON,ON´)銅酸塩(2-) ¹ | |
| 索引: 到着: | 該当なし 01-2119980793-23- XXXX | 規制 1272/2008 急性毒性 4: H 302; 皮膚刺激性 2: H315 - 警告 | 10 - <25 % |

規則 (EU)第2020/878号に定められた基準を満たす、健康または環境に危険を及ぼす物質

物質の危険性に関する詳しい情報については、セクション 11、12、および 16 を参照してください。

規則(EC)第1272/2008号の付属書VIの第3部に記載されている物質の急性毒性推定値、または同規則の付属書に従って決定された物質の急性毒性推定値:

| 識別 | 急性 | 属 | |
|---------------------------------------------------------------------------|--------|-----------------|--|
| ニアンモニウム[[N,N´-エチレンビス[N-(カルボキシメチル)グリシナト]](4-)-N,N´,O,O´,ON,ON´)飼酸 塩(2-) | LD50経口 | 500 mg/kg(ATEi) | |
| CAS番号: 67989-88-2 | LD50経皮 | 関連性なし | |
| EC: 268-018-3 | LC50吸入 | 関連性なし | |



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則(EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15 バージョン: 1

セクション4: 応急処置

4.1 応急処置の説明:

中毒による症状は曝露後に現れることがあります。そのため、化学製品に直接曝露した場合や不快感が持続する場合は、この製品の SDS を提示して医師の診察を受けてください。

吸入した場合:こ σ

製品には吸入すると危険と分類される物質は含まれていませんが、中毒症状が現れた場合は、影響を受けた人を暴露エリアから移動させ、新鮮な空気を吸わせてください。症状が悪化したり持続する場合は、医師の診察を受けてください。

皮膚接触による場合:

この製品は、皮膚に接触しても危険とは分類されていません。ただし、皮膚に接触した場合は、汚染された衣服や靴を脱ぎ、皮膚を洗い流すか、必要に応じて冷水と中性 石鹸で十分にシャワーを浴びることをお勧めします。重篤な反応が出た場合は、医師に相談してください。

目に入った場合:少な

くとも 15 分間、水で目をよく洗い流してください。負傷者がコンタクト レンズを使用している場合は、レンズが目にくっついていない限り、レンズを外す必要があります。レンズが目にくっついている場合は、外すとさらに損傷する可能性があります。いずれの場合も、洗浄後、製品の SDS を持ってできるだけ早く医師に相談してください。

摂取/誤嚥の場合:無理に吐か

せないでください。吐いてしまった場合は、誤嚥を防ぐために頭を下げてください。影響を受けた人を安静にさせてください。摂取中に口や喉が影響を受けている可能性があるため、口や喉をすすいでください。

4.2 急性および遅発性の最も重要な症状および影響:

急性影響と遅発性影響についてはセクション2と11に示されています。

4.3 直ちに医師の診察や特別な治療が必要であることを示すもの:

関連性なし

第5章 消火対策

5.1 消火剤: 適切な消火剤:製品は、通常

の保管、取り扱い、使用条件下では不燃性で

す。不適切な取り扱い、保管、使用の結果として燃焼した場合は、防火システムに関する規制に従って、多価粉末消火器 (ABC 粉末) を使用することをお勧めします。

不適切な消火剤:該当なし

5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性:

燃焼または熱分解の結果、非常に有毒になる可能性のある反応性副産物が生成され、その結果、深刻な健康リスクをもたらす可能性があります。

5.3 消防士へのアドバイス:

火災の規模によっては、完全な防護服と自給式呼吸器 (SCBA) の使用が必要になる場合があります。指令 89/654/EC に従って、最低限の緊急設備と機器 (防火ブランケット、携帯用救急キットなど) を用意しておく必要があります。

追加規定:社内緊急時対応計画

および事故やその他の緊急事態発生後の対応に関する情報シートに従って行動してください。発火源をすべて排除してください。火災が発生した場合は、高温により燃焼、爆発、または BLEVE の影響を受けやすい製品の保管容器およびタンクを冷却してください。消火に使用した製品が水性媒体にこぼれないようにしてください。

第6章 偶発的な漏出に対する措置

6.1 個人的予防措置、保護具および緊急時手順:

緊急対応要員以外の場合:この作業を行う

人々に追加のリスクがない限り、漏れを隔離してください。漏れた製品との接触を防ぐために、個人用保護具を使用する必要があります (セクション 8 を参照)。エリアから 避難し、保護具を持たない人を立ち入らせないでください。

緊急対応者向け:



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15 バージョン: 1

第6章 偶発的漏出対策 (続き)

保護具を着用してください。保護具のない人を近づけないでください。セクション8を参照してください。

6.2 環境に関する注意事項:

この製品は環境に有害であるとは分類されていません。排水溝、地表水、地下水から製品を遠ざけてください。

6.3 封じ込めと浄化の方法と材料:

推奨されるもの:

砂や不活性吸収剤を使用してこぼれた液体を吸収し、安全な場所に移動してください。おがくずやその他の可燃性物質に吸収させないでください。 吸収剤。廃棄に関する懸念事項については、セクション 13 を参照してください。

6.4 他のセクションへの参照:

セクション8と13を参照してください。

セクション7:取り扱いと保管

- 7.1 安全な取り扱いのための注意事項:
 - A.- 安全に使用するための一般的な注意事項

手動で重量物を取り扱う場合の産業リスクの防止に関する現行の法律を遵守してください。 秩序と清潔さを保ち、安全な方法で処分してください(セクション 6)。

B.- 火災および爆発の防止に関する技術的推奨事項

製品は、通常の保管、取り扱い、使用条件下では不燃性です。低速で移送することをお勧めします。 可燃性製品に影響を及ぼす可能性のある静電気の発生を避けるため。詳細についてはセクション10を参照してください。 避けるべき条件と材料。

C.- 一般的な労働衛生に関する技術的勧告

作業中は飲食をせず、作業後は適切な洗浄剤で手を洗ってください。

D.- 環境リスクを防ぐための技術的推奨事項

製品の近くに吸収材を用意しておくことをお勧めします(6.3項を参照)。

- 7.2 不適合性を含む安全な保管条件:
 - A.- 特定の保管要件

涼しく乾燥した換気の良い場所に保管してください。

B.- 保管の一般条件

熱源、放射線、静電気、食品との接触を避けてください。詳細については、サブセクション10.5を参照してください。

7.3 具体的な最終用途:

すでに指定された指示を除いて、この製品の使用に関して特別な推奨事項を提供する必要はありません。 製品。

セクション8:暴露管理/個人保護

8.1 制御パラメータ:

職場で職業暴露限界を監視する必要がある物質(欧州OEL、国固有のものではない)

立法):

製品に含まれる物質には職業上の暴露限度は適用されない。

DNEL(労働者):

| | | 短時間露出 | | 長期露出 | |
|---------------------------------------------------------------------------|------|-------|-------|-----------------------|-------|
| 識別 | | 全身的 | 地元 | 全身的 | 地元 |
| ニアンモニウム[[N,N´-エチレンビス[N-(カルボキシメチル) グリシナト]](4-)-N,N´,O,O´,ON,ON´)嗣酸塩(2-) | オーラル | 関連性なし | 関連性なし | 関連性なし | 関連性なし |
| CAS番号: 67989-88-2 | 皮膚 | 関連性なし | 関連性なし | 関連性なし | 関連性なし |
| EC: 268-018-3 | 吸入 | 関連性なし | 関連性なし | 1.8 mg/m ³ | 関連性なし |

DNEL(一般人口):



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15 バージョン: 1

セクション8:暴露管理/個人保護(続き)

| | | 短時間露出 | | 長期露出 | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|-------|------------------------|-------|
| 識別 | | 全身的 | 地元 | 全身的 | 地元 |
| ニアンモニウム[[N,N´-エチレンビス[N-(カルボキシメチル) グリシナト]](4-)-N,N´,O,O´,ON,ON´)銅酸塩(2-) CAS番号: 67989-88-2 | オーラル | 関連性なし | 関連性なし | 0.375 mg/kg | 関連性なし |
| | 皮膚 | 関連性なし | 関連性なし | 関連性なし | 関連性なし |
| EC: 268-018-3 | 吸入 | 関連性なし | 関連性なし | 0.45 mg/m ³ | 関連性なし |

PNEC:

| 識別 | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------|------|------------|----------------|-----------|
| ニアンモニウム[[N,N´-エチレンビス[N-(カルボキシメチル) グリシナト]](4-)-N,N´,O,O´,ON,ON´)調酸塩(2-) | 標準 | 63.8 mg/L | 淡水 | 2.88 mg/L |
| CAS番号: 67989-88-2 | 土壌 | 0.21 mg/kg | 海水 | 0.29 mg/L |
| EC: 268-018-3 | 間欠 | 1.07 mg/L | 堆積物(淡水) | 関連性なし |
| | オーラル | 関連性なし | 堆積物(海水) | 関連性なし |

8.2 露出制御:

A.- 個人用保護具などの個人保護対策

予防措置として、対応する<<CE

マーキング>>はEU規則2016/425に準拠しています。個人用保護具(保管、

使用方法、清掃、メンテナンス、保護クラスなど)については、メーカーが提供する情報リーフレットを参照してください。詳細については、

詳細は7.1節を参照。ここに含まれるすべての情報は推奨事項であり、

会社が追加的な対策を講じているかどうかは不明であるため、労働リスク防止サービスには適用されない。

B.- 呼吸器の保護

霧が発生した場合、または職業暴露限界を超えた場合には、保護具の使用が必要になります。

C.- 手の保護

| アイコン | 但人的程具 | ラベリング | CEN規格 | 備考 |
|--------|----------------|-------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 必須の手保護 | 保護手袋 軽微なリスク | CATI | | 損傷の兆候がある場合は手袋を交換してください。 製品に長時間さらされると プロフェッショナルユーザー/産業用の場合は、 EN ISO規格に準拠したCE III手袋 21420:2020 および EN ISO 374-1:2016+A1:2018 |

製品は複数の物質の混合物であるため、手袋の素材の抵抗を事前に計算することはできません。 完全な信頼性が保証されていないため、適用前に確認する必要があります。

D.- 目と顔の保護

| アイコン | 似人的提具 | ラベリング | CEN規格 | 備考 |
|------------|-----------------------|-------|---------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 必須の顔 保護 | バノラマグラス スプラッシュ/投影。 | CATII | EN 166:2002 EN ISO 4007:2018 | 毎日清掃し、定期的に消毒してください。 メーカーの指示に従ってください。 飛び散る危険があります。 |

E.- 身体の保護

| アイコン | 個人物經典 | ラベリング | CEN規格 | 備考 |
|------|---------|-------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 作業服 | CATI | | 劣化の兆候が現れる前に交換してください。 製品に長期間さらされると プロフェッショナル/産業ユーザー向けCE IIIは 規制に従って推奨される EN ISO 6529:2013.EN ISO 6530:2005、EN ISO 13688:2013.EN 464:1994。 |
| | 滑り止め作業靴 | CATII | EN ISO 20347:2022 | 劣化の兆候が現れる前に交換してください。 製品に長期間さらされると プロフェッショナル/産業ユーザー向けCE IIIは 規制に従って推奨される EN ISO 20345:2022 および EN 13832-1:2007 に準拠 |

F.- 追加の緊急措置

| ISO 38 緊急シャワー | ANSI Z358-1 | チャット | 12,899から |
|-----------------|----------------------------|----------|---------------------------------|
| | 864-1:2011 ISO 3864-4:2011 | 大眼ステーション | ISO 3864-1:2011、ISO 3864-4:2011 |



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

バージョン: 1 印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15

セクション8:暴露管理/個人保護(続き)

環境曝露制御:

環境保護に関するコミュニティの法律に従い、環境汚染を避けることが推奨されます。

製品とその容器の両方がこぼれる。詳細については、7.1.D項を参照。

揮発性有機化合物:

指令 2010/75/EU に関して、この製品には次の特性があります。

VOC(供給) :20℃ 0%重量

におけるVOC密度:平均炭素 0kg/m3 (0g/L)

関連性なし 数:平均分子量:

関連性なし

セクション9:物理的および化学的性質

9.1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報:

詳細については、製品データシートを参照してください。

外観:

20°Cにおける物理的状態: 液体

利用不可 外観:

色: 緑 臭い: 特性

臭気閾値: 関係ありません*

ボラティリティ:

100°C 大気圧での沸点:

2350Pa 20℃における蒸気圧:

50℃における蒸気圧: 12381.01Pa(12.38kPa) 関係ありません* 20℃での蒸発率:

製品説明:

20℃での密度: 1300 kg/m³

20°Cにおける相対密度: 1,3

20°Cにおける動粘度: 2,29 コア

1,79 mm²/秒 20℃における動粘度:

関係ありません*

40°Cにおける動粘度:

集中: 関係ありません*

pH: 約6.5 (100%時) 関係ありません*

20°Cにおける蒸気密度: 関係ありません* n-オクタノール/水分配係数 20°C:

関係ありません* 20℃での水への溶解度:

関係ありません* 溶解性特性:

関係ありません* 分解温度:

関係ありません* 融点/凝固点:

可燃性:

燃焼上限:

引火点: 不燃性 (>60℃)

関係ありません* 可燃性(固体、ガス):

関係ありません* 自然発火温度:

関係ありません* 燃焼下限値: 関係ありません*

*製品の性質上、危険性に関する情報は提供されないため、関連がありません。



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15 バージョン: 1

第9章 物理的および化学的性質(続き)

粒子特性:

平均等価直径: 該当なし

9.2 その他の情報:

物理的危険クラスに関する情報:

爆発性:関係ありません*酸化特性:関係ありません*金属に対して腐食性:関係ありません*燃焼熱:関係ありません*エアロゾル - 可燃性物質の総割合(質量比)関係ありません*

コンポーネント: その他の安全特性:

 20°Cでの表面張力:
 関係ありません*

 屈折率:
 関係ありません*

*製品の性質上、危険性に関する情報は提供されないため、関連がありません。

セクション10:安定性と反応性

10.1 反応性:

製品は推奨される保管条件下で安定しているため、危険な反応は予想されません。セクション7を参照してください。 安全データシート。

10.2 化学的安定性:

指定された保管、取り扱い、使用条件下では化学的に安定しています。

10.3 危険な反応の可能性:

指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は発生しないと考えられます。

10.4 避けるべき条件:

室温での取り扱いおよび保管に適用可能:

| 衝撃と摩擦 | 空気との接触 | 気温の上昇 | 日光 | 湿度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 適用できない | 適用できない | 適用できない | 適用できない | 適用できない |

10.5 不適合材料:

| 酸 | 水 | 酸化物質 | 可燃性物質 | その他 |
|--------|--------|--------|--------|--------------|
| 強酸を避ける | 適用できない | 適用できない | 適用できない | アルカリや強塩基を避ける |

10.6 危険な分解生成物:

具体的な分解生成物については、10.3、10.4、10.5節を参照してください。分解条件に応じて、

二酸化炭素 (CO)、一酸化炭素、その他の有機化合物など、化学物質の複雑な混合物が放出される可能性があります。

セクション11:毒性情報

11.1 規則(EC) No 1272/2008で定義されている危険クラスに関する情報:

製品自体の毒性特性に関する実験情報は入手できない。

危険な健康への影響:

反復的、長期的、または推奨される職業暴露限界を超える濃度での暴露の場合、

曝露の方法によっては、健康に悪影響が生じる可能性があります。

A- 摂取(急性影響):

- 急性毒性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていませんが、分類される物質が含まれています。 摂取すると危険です。詳細についてはセクション3を参照してください。
- 腐食性/刺激性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。ただし、以下の物質が含まれています。この影響により危険物として分類されています。詳細についてはセクション3を参照してください。

B- 吸入(急性作用):



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15 バージョン: 1

セクション 11: 毒性情報 (続き)

- 急性毒性: 入手可能なデータに基づくと、吸入すると危険と分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。
- 腐食性/刺激性: 入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険と分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。

C-皮膚や目への接触(急性影響):

- 皮膚との接触: 入手可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。ただし、皮膚接触に対して危険であると分類される物質が含まれています。詳細については、セクション 3 を参照してください。
- 目への接触: 入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険であると分類されている物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。

D-CMR 効果 (発がん性、変異原性、生殖毒性):

- 発がん性: 入手可能なデータに基づくと、前述の影響に対して危険であると分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。

IARC: 該当なし

- 変異原性: 入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険であると分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。
- 生殖毒性: 入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険であると分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション3を参照してください。

E-感作作用:

- 呼吸器: 入手可能なデータに基づくと、感作作用のある有害物質として分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。
- 皮膚: 入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険と分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。

F-特定標的臓器毒性(STOT) - 単回暴露:

入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険であると分類される物質が含まれていないため、分類基準は満たされていません。詳細については、セクション3を参照してください。

G-特定標的臓器毒性(STOT)-反復暴露:

- 特定標的臓器毒性(STOT)- 反復暴露: 入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険と分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション3を参照してください。
- 皮膚: 入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険と分類される物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。

H- 吸引性呼吸器有害性:

入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険であると分類される物質が含まれていないため、分類基準は満たされていません。詳細については、セクション3を参照してください。

その他の情報:

関連性なし

物質に関する特定の毒性情報:

| 識別 | 急性 | 毒性 | 属 |
|---------------------------------------------------------------------------|--------|-----------------|---|
| ニアンモニウム[[N,N´-エチレンビス[N-(カルボキシメチル)グリシナト]](4-)-N,N´,O,O´,ON,ON´)銅酸 塩(2-) | LD50経口 | 500 mg/kg(ATEi) | |
| I | LD50経皮 | >2000 mg/kg | |
| EC: 268-018-3 | LC50吸入 | >5mg/L | |

11.2 その他の危険に関する情報:

内分泌かく乱特性内分泌かく乱特性:製品は基準を

満たしていません。

その他の情報

関連性なし

セクション12:生態学的情報

製品自体の生態毒性特性に関する実験情報は入手できません。入手可能なデータに基づくと、この影響に対して危険であると分類される物質が含まれてい

ないため、分類基準は満たされていません。

詳細についてはセクション3を参照してください。



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28 編集日: 2024/04/15 バージョン: 1

セクション 12: 生態学的情報 (続き)

12.1 毒性:

利用不可

12.2 持続性と分解性:

利用不可

12.3 生体蓄積性:

利用不可

12.4 土壌中の移動性:

利用不可

12.5 PBTおよびvPvB評価の結果:

製品はPBT/vPvB基準を満たしていません

12.6 内分泌かく乱特性:内分泌かく乱特性: 製品は基準を

満たしていません。

12.7 その他の副作用:

記載なし

セクション13:廃棄に関する考慮事項

13.1 廃棄物の処理方法:

| コード | 説明 | 廃棄物の分類(EU規則第1357/2014 号) |
|-----------|----------------------------|-----------------------------|
| 16 05 08* | 有害物質を含む、または有害物質を含む廃棄有機化学物質 | 危険 |

廃棄物の種類(規則(EU)No 1357/2014):

HP4 刺激性 - 皮膚刺激および眼の損傷廃棄物管理 (廃棄

および評価):付属書 1 および付属書 2 (指令 2008/98/EC) に従って、

評価および廃棄作業については認定廃棄物サービス管理者に相談してください。コードの 15 01 (2014/955/EC) に従い、容器が製品と直接接触していた場合は、実際の製品と同じ方法で処理されます。それ以外の場合は、非有害性残留物として処理されます。

廃棄物は排水溝に捨てないでください。6.2 項を参照してください。

廃棄物管理に関する規制:規則(EC) No 1907/2006 (REACH)の

付属書IIに従って、廃棄物管理に関するコミュニティまたは州の規定が規定されています。コミュニティの法律: 指令2008/98/EC、2014/955/EU、規則(EU) No 1357/2014

セクション 14: 輸送情報

この製品は輸送規制されていません(ADR/RID、IMDG、IATA)

セクション 15: 規制情報

- 15.1 物質または混合物に特有の安全、健康および環境に関する規制/法律:
 - 第95条、規則 (EU)第528/2012号:関連なし
 - 規則(EC) No 1907/2006 (REACH)に基づく認可候補物質: 該当なし
 - オゾン層を破壊する物質に関する規則 (EU)No 2024/590 :関連なし
 - 有害化学製品の輸出入に関する規則 (EU)第649/2012号 :関連なし
 - REACHの付属書XIV(「認可リスト」)に含まれる物質と期限: 該当なし

セベソ III:

関連性なし

特定の危険な物質および混合物の商業化および使用に関する制限(REACH 付属書 XVII など):



このSDSは、国固有の法律を伴わない、委員会規則 (EU)2020/878の英語翻訳です。

イントラフーフフィットジェル

印刷: 2024/08/28

編集日: 2024/04/15

バージョン: 1

セクション 15: 規制情報 (続き)

関連性なし

人や環境の保護に関する具体的な規定:この製品の取り扱い、使用、保管、廃棄に必要なリスク防止対策を確立する

ために、職場固有のリスク評価を実施する基礎として、この安全データシートに記載されている情報を使用することが推奨されます。

その他の法律・製品は、分野

別法律の影響を受ける可能性があります15.2 化学物質安全性評価:

サプライヤーは化学物質の安全性の評価を実施していません。

セクション16:その他の情報

安全データシートに関する法律: SDS は、製品が市場に投入される

国の公用語で提供される必要があります。この安全データシートは、規則 (EC) No 1907/2006 (委員会規則 (EU) 2020/878) の付属書 II - 安全データシート編集ガイドに従って作成されています。

リスク管理方法に関する以前の安全データシートに関連する変更。 該当なしセクション 3 に記載されている法律用語のテキスト:示されている用語は製品自体を指すものではなく、情報

提供のみを目的としており、セクション 3 に記載されている個々のコンポーネントを指しま

す。CLP規則 (EC) No 1272/2008:急性毒性。4: H302 - 飲み込むと有害。

皮膚刺激。2: H315 - 皮膚刺激を引き起こす。

トレーニングに関するアドバイス:この製品

を使用するスタッフの産業リスクを防ぎ、この安全データシートと製品のラベルの理解と解釈を容易にするために、トレーニングをお勧めします。

主な書誌情報源: http://echa.europa.eu http://eur-

lex.europa.eu略語と頭字語:

ADR: 危険物の国際道路輸送に関す

る欧州協定 IMDG: 国際海上危険物コード IATA:

国際航空運送協会 ICAO: 国際民間航空機関 COD: 化学的酸素要求量 BOD5: 5 日間生化学的酸素要求量 BCF: 生物濃縮係数 LD50: 致死量

50 LC50: 致死濃度 50 EC50: 有効濃度 50 LogPOW: オクタノール/水分配係

数 Koc: 有機炭素分配係数 UFI: 固有式識別子 IARC: 国際がん研

究機関

この安全データシートに記載されている情報は、欧州および各国の現行法および情報源、技術的知識に基づいていますが、その正確性を保証するものではありません。この情報は製品の特性を保証するもので はなく、単に安全要件の説明です。この製品を使用する人の職業上の方法論および条件は、当社の認識または管理の範囲外であり、化学製品の取り扱い、保管、使用、廃棄に関する法的要件を満たすために必 要な措置を講じることは、最終的にはユーザーの責任です。この安全データシートの情報は、この製品のみに関するものであり、指定された目的以外には使用しないでください。